

議 事 録

名 称	令和6年度第1回深川市総合教育会議
開催日時	令和6年12月25日(水) 開会 午後2時56分/閉会 午後4時2分
場 所	深川市役所 市議会第1委員会室
議 題	1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 議題 (1) 小学校のあり方について (2) 令和7年度主要施策(予算への意見) 4. その他 5. 閉会
出席委員	田中市長 三浦教育長 宮田教育委員 響田教育委員 倉本教育委員 阿部教育委員
欠席委員	なし
説明員	伊藤教育部長 佐藤学務課長 久保田生涯学習スポーツ課長 星野学務課長補佐 山崎学務課管理係長
事務局	佐藤企画総務部長 高田まち未来推進課長 野地企画係長 鶴岡企画係主事

会議の概要(発言の趣旨)	
発言者	議題・発言・結果等
佐藤部長	<p>それでは、ただいまから令和6年度第1回深川市総合教育会議を開催いたします。私は、事務局を担当しております企画総務部長の佐藤と申します。議事に入るまでの間、進行役を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、最初に、田中市長よりご挨拶を申し上げます。</p>
田中市長	<p>総合教育会議にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。皆さんもご承知の通り、平成27年度からこのような形で会議が施行されており、私はこれで3回目の出席となります。</p> <p>本日の議題については、小学校のあり方についてと、令和7年度の主要施策予算への意見ということで、いろいろと忌憚のない意見を賜りたいとよろしく申し上げ、簡単ですが挨拶とさせていただきます。</p>
佐藤部長	<p>それでは、深川市総合教育会議運営要綱に基づきまして、これからは田中市長が議長として進行させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
田中市長	<p>それでは、これから私が議長として会議の進行をさせていただきます。この会議につきましては、自由発言による委員間協議が基本となりますので、活発な議論をお願いしたいと思います。</p> <p>それではレジュメに従いまして、「3. 議題」の「(1)」について、教育委員会事務局から説明をお願いいたします。</p>

会議の概要（発言の趣旨）

発言者	議題・発言・結果等
山崎係長	<p>資料の1と2-1、2-2を使い説明させていただきます。</p> <p>資料1の表紙にありますとおり、令和6年11月8日から21日にかけて、6つの小学校区において、市民の意見を聴く会を開催いたしました。市長につきましては、公務ご多用の中、6小学校区中4小学校区に出席いただいております。各教育委員におかれましても、それぞれの小学校区において出席いただいておりますが、すべての会場における当日の内容は把握されていないかと思っておりますので、本日は結果概要の共有という部分に重きを置いた形で説明いたします。</p> <p>まず、2ページ目の開催結果についてです。それぞれの会場においては記載の日程で開催しており、保護者については25人、学校運営協議会委員については17人、町内会関係から4人、その他11人、市議18人、校長・教頭13人、合わせて88人にご出席いただいております。</p> <p>全体から見た主な意見について3ページ目にまとめております。まず、統合を希望されている方から、少人数のメリットは分かるが児童が少なすぎる、中学校に上がったときに不安が大きい、将来的に必要となる社会性に不安が大きいといった意見がありました。</p> <p>対して存続を希望されている方からは、少人数には少人数のメリットがある、統合は地域の衰退につながるといった意見がありました。</p> <p>その他の意見としては、今の保護者や子ども達のことを1番に考えて決めてほしい、統合後の通学はスクールバスを想定するが通学時間に不安がある、統合までにかかる期間についての質問などがありました。</p> <p>続いて4ページ目をお開きください。音江地区に関しては、保護者では統合してほしいという方が2名、存続してほしいという方が1名でした。学校運営協議会委員では存続2名、地域の考えが重要1名、その他参加者については、いずれ統合止む無しだが当面存続が1名となっております。その他の意見等としては、統合した場合に避難場所はどうなるのか、通学時間が長くなりすぎないようにしてほしい、現在の小学校区の考え方についての質問などがありました。</p> <p>続いて北新地区です。保護者の方では統合してほしいという方が6名、他地区と同時に統合してほしいという方が1名でした。学校運営協議会委員からは、統合した方がいいのではないかという方が2名、存続が1名でした。北新地区においては、統合を希望されている方が他地区よりも多い状況でした。その他、現在の校区の考え方や子ども達の意見を聞く機会についての質問、統合しないのであれば校舎の老朽化に伴う改修も必要ではないか、小規模校と大規模校との交流機会の確保に関する意見がありました。</p> <p>続いて一巳地区です。保護者からは当該地域との話し合いや通学時間が重要ではないかという意見がありました。学校運営協議会委員からは、保護者や子ども達の考えが重要1名、当該地域との話し合いが重要1名、いずれ統合止む無しだが、通学時間等が重要ではないかという方が1名でした。一巳地区につきましては、どちらかという大規模校という位置づけで、一巳小学校に他校から子ども達がやってくるというイメージでお話しされる方が多かった印象があります。その他、今のところは適度な学級数だがこの先のことになると考えなければならないという意見がありました。</p> <p>次に多度志地区です。保護者については統合した方がいいという方が2名、学校運営協議会委員については存続が1名、その他の参加者において存続した方がいいという方が1名でした。その他として、統合した場合の避難所はどうなるのかという質問、幼稚園・保育園・小学校の連携に関するものや、義務教育学校の導入、不登校児童の受入体制の整備、市外から児童を受け入れ児童数を確保してはどうかという提案がありました。</p> <p>次に納内地区です。保護者から統合についての意見はなく、質問のみでした。学校運営協議会委員については、統合した方がいいという意見が1名でした。その他に少人数学級の配置や、義務教育学校の設立に対する質問がありました。</p> <p>続いて深川地区です。市内全体を見たときに少子化が進んでいるため、統合した方がいいという意見が2名、その他の参加者において存続した方がいいという方が1名でした。その他の意見では、学校の維持管理費の面から統合は止むを得ないのではないか、校舎の維持管理費よりもスクールバスにかかる費用の方が安価なのではないか、不登校児童には他校への転向を可能にしてはどうかといったものがありました。</p> <p>10ページの今後の取り組みイメージについてですが、今後、各地区で開催された内容を議</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>事録として整理し、市のホームページで公開したいと考えております。また、市民の意見を参考に、今後の学校配置や関係する取り組みについて検討することや、仮に統合となる場合は、様々な課題があると思いますので、どういった課題があるのか整理したいと考えています。</p> <p>1 1 ページ以降については、参考情報として記載していますので説明は省略いたします。</p> <p>資料 2-1 と 2-2 についても、説明会当日使用した資料でございますので、省略させていただきます。</p> <p>説明は以上です。</p>
田中市長	ただいま説明がありました件について、質問意見等がありますか。
宮田委員	<p>私は 3 地区に参加させていただきました。その地区ごとに特色のある意見があったと思います。人数が少ないと、きめ細かな教育ができるという話もありました。私の意見であります。令和 10 年ぐらいから児童数が急激に減るということで、そのあたりが統合に関する判断の目安になるのではないかという感触を持っています。</p> <p>もう一つ心配なことがあります。仮に統合になったとしても、多度志方面で小学校 1 年生を長時間バスに乗せるのはちょっと厳しいのかなと思いますし、時間帯の工夫などは考える必要があると思います。</p> <p>人数が多くなりますといろいろな問題も出てくると思いますが、やはり人と人とのコミュニケーション能力の形成ができるという部分が重要ではないかと思います。統合止む無しという気持ちではなく、積極的に利点を掘り起こして、前向きに統合の検討ができればと考えています。</p>
田中市長	轡田委員お願いします。
轡田委員	<p>私は深川地区以外の 5 地区に参加いたしましたが、それぞれの地域で温度差を感じました。小規模校の保護者は統合を希望しておりました。特に北新小学校の保護者から出された「なぜ一已小学校でないのか」という意見が印象的です。</p> <p>納内でも、次年度 1 年生がいないのではないかという話があります。地元の保護者にも意見を聞いてみましたら、複式学級にはメリットはあるがデメリットもあっておりました。先生が片方の学年を見ているときに、もう片方の学年は自習をしなければならないですとか、片方の学年の成績がなかなか伸びない場合、先生はどちらかというとその学年の指導をするため、指導に偏りが出る学年もあることから、保護者の中でも不満があったりするそうです。人数的にはもう少し多い方がありがたいという意見もありました。納内の場合はまだしばらく維持できそうですから、早急に統合という言葉までは出てきませんでしたけれど、将来的にはまだ子供の数が減っていく状況ですので、多度志、北新、納内のエリアについては、統合も止むを得ないかなという思いを持っていると感じました。</p> <p>音江地区については、地域の皆さんの中で特別なつながりが強くあるため、できれば存続したいという意見が多かったように思います。一已地区では、子ども達の意見も聞いてみる必要があるのではという声がありましたので、そういう場があればいいと感じました。</p>
田中市長	倉本委員お願いします。
倉本委員	<p>各学校で複式学級を見せていただく機会が何度かありましたが、自習のような時間が多くて、先生がいつも見てくれる単式学級とは気持ちも違うのではないかということや、複式学級の難しさを感じました。単式学級では競争もある中で、意見を活発に言いながら授業を行い、社会に出たときのため大人数を経験しておいた方がいいなと思います。</p> <p>伝統のある取り組みとして、親元から離れて何日か過ごすなどしている学校もあります。それは大規模になるとできないことだと思うし、有効なことなので生かしたいという意見を保護者から聞きました。両方のメリットがあると思います。通うにも深川は広範囲ですから、送り迎えに親が来られないとか、時間がかかりすぎるとか、地域的な配慮を検討していただきたいです。</p> <p>保護者、子ども達含めて話し合っ進んでいただきたいと思います。</p>
田中市長	阿部委員お願いします。
阿部委員	小学校については 6 学年あるので、中学校の生徒数よりも小学校の児童数の方が多いた

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>め、以前の中学校のときと同じように一気に統合するのは難しいと思います。緊急的なのは北新小学校と多度志小学校で、児童数が令和11年度にそれぞれ17名、6名になるということで、ここまで人数が減ると運動会や学習発表会などの学校行事や体育の授業において何かをすること自体が難しくなるため、小規模校におけるメリットよりもデメリットの方が大きくなると思います。</p> <p>どこかを統合するとなったときには、その事例が他の小学校をどうしていくのかという見本になるのではないかと思います。一方で地域から学校がなくなれば、子ども達との関わりがなくなるため、学校を残してほしいという住民の意見もあると思いますので、それを考慮した何か別のイベントを行うとか、統合するところが出る中でのモデルをうまく作らなければいけないと思いました。</p>
田中市長	三浦教育長お願いします。
三浦教育長	<p>議会の質問があったときもお答えしておりますが、強く統合を希望する意見もありましたので、このことをしっかり受け止め迅速に考えをまとめていかなければいけないと思っております。</p> <p>今皆さんからいろいろご意見ご感想をいただきました。先ほど担当から説明がありましたけれど、まずは課題をきちんと整理する必要があると考えております。学校設置者である市長の考えもいただきながら、教育委員さんと十分協議をしまいたいと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p>
田中市長	<p>皆さんからご意見をいただきました。</p> <p>私が北新小学校のPTAであった頃はまだ70人から80人の児童がいましたので、小規模校のメリットが多く反映されたのではと思いますし、複式にもなっていませんでした。それが複式となり、さらに児童が減るといよいよ非常に厳しい状況になるのではと思います。</p> <p>地域としては、同じ一已地区なのだから一已小学校に通うことでいいのではないかという声大きいこともありますので、その辺の理解もいただきながら、子ども達や保護者の声を聞いた上で進める必要があると思っております。</p> <p>必ずしも中学校を統廃合した時のように一斉にということにはならないと思っておりますし、地域として大事な教育施設を残して、より良いものにしていくということも重要だと考えております。</p> <p>そういった点についても皆さんにご意見賜りたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
田中市長	それでは次の議題の「(2) 令和7年度主要施策について」に進みます。まず宮田委員からお願ひいたします。
宮田委員	<p>私からは、学校教育の充実、学校運営の体制整備、そして学校給食費の負担軽減について意見を述べさせていただきます。</p> <p>学校で充実した教育を行うためには、物品の購入や業務委託、光熱水費など多くの経費が必要となりますが、昨今の物価と人件費の高騰から、今後、これらが増える状況にあります。学校においても、ICTを活用したペーパーレス化による消耗品の削減や節電など、経費の削減に取り組んでおりますが、特にスクールバス運行では10パーセントほど、そして路線バスの定期券代は25パーセントの増となっております。また、その他の業務委託においても、スキー授業のインストラクターや中学校の放課後学習なども増となっており、市の負担が大きくなる状況でありますけれども、未来を担う子ども達への教育は、これまで以上に重要ですので、これまでどおりの学校教育活動を行うことが必要と考えます。予算化をよろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>次に学校運営の体制整備です。現在、学校においては、多様な児童生徒が同じ校舎同じ学級で学ぶインクルーシブ教育が定着しております。一方、文科省の調査によりますと、小・中学校の通常学級において、発達障害と推測される児童生徒は8.8パーセント在籍しているとされています。35人学級なら3名が該当する数値で、全ての普通学級に特別な教育的支援を必要とする児童生徒が在籍している可能性があることと示されました。本市においても、様々な場面において介助等が必要となる児童生徒が増加していることで、教師の負担も増えています。今年度はこれまで支援員の配置がなかった多度志小学校において予算措置をいた</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>だいております。学校運営の体制整備にご理解いただきましたことに感謝申し上げますところでございます。しかしながら、多様な児童生徒に対する安全確保及び学力向上等のための支援や介助に加え、他の児童生徒に対する理解促進等を図るためには、複数の職員で支援する体制が重要であることから、特別支援教育支援員の配置の拡充が必要となっていると思っております。よろしくご配慮のほどお願い申し上げます。</p> <p>続きまして学校給食費の負担軽減です。現在、学校給食費については、令和5年度は4月から7月の4か月間、令和6年度は4月から9月の6か月間を無償とし、子どもの健やかな成長を支えるとともに、保護者の負担軽減を図り、子育てを支援しているところであります。令和7年度については、近隣町の完全無償化の実施状況も踏まえ、本市においても、学校給食費の完全無償化が急務であると考えますので、よろしくご配慮のほどお願い申し上げます。</p> <p>以上3点について意見を申し上げます。よろしく申し上げます。</p>
田中市長	次は阿部委員さんお願いします。
阿部委員	<p>私のほうからは、教育の情報化への対応と学校施設設備の整備についてお願いしたいと思っております。</p> <p>まず学校の情報化への対応ですが、子ども達の予測不可能な未来で生きる力を育むために、情報活用能力の育成や、学習指導要領にある主体的、対話的で深い学びの実践が必要です。すでに整備している ICT 環境を維持することが重要ですが、指導者用のデジタル教科書やドリル、授業支援システムといった教育環境の整備を継続するとともに、児童生徒が使用するタブレット端末の更新や安定した学校ネットワーク回線の整備が必要です。また、全国的な課題として、教職員の働き方改革が求められており、校務 DX を掲げています。本市においても、学校運営の効率化や教育の質の向上を実現するため、校務系と学習系で使用している教職員用端末の1台化、クラウドサービスの活用など、日々の業務を改善する環境の整備が必要となっております。近隣から通われている先生もいることから業務の効率化は必要かと思っておりますので、校務 DX の導入をお願いいたします。また、ICT 支援員の継続配置、外部人材による研修など、教職員への支援体制の継続をお願いしたいと思っております。</p> <p>次に学校施設の整備です。学校施設は児童生徒が学校生活の大部分を過ごす大切な教育環境であり、夜間の学校開放や災害時の避難所等も含め、安心安全で健康的に過ごせることが求められます。一巳中学校では経年により、ボイラーが不調であるとともに、床下給湯配管の腐食が原因と考えられる赤水が発生していることから、現在給湯の使用を制限しているため、ボイラーと給湯配管の改修が必要です。一巳小学校及び一巳中学校の体育館では、床面ウレタン塗装の劣化が進んでおり、ささくれによる事故が懸念されることから、児童生徒をはじめとする利用者の安全を確保するため、床面の塗り替えが必要です。また、学校敷地内における樹木について、倒木の危険性が高いものや、樹木の生長により周囲への障害となるものがあるため、児童生徒の安全確保や地域住民からの苦情への対応として、伐採や剪定などの対応が必要ですので対応をお願いしたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
田中市長	轡田委員さんお願いいたします。
轡田委員	<p>続きまして私のほうから、社会教育、芸術・文化スポーツの振興について意見を述べさせていただきます。</p> <p>まずスポーツ施設の整備についてですが、総合体育館などのスポーツ施設は老朽化などにより修繕が必要な部分や、更新が必要な備品などがたくさんございます。</p> <p>1 番目の総合体育館の改修についてですが、建築から30年以上が経過し、メイン・サブアリーナの床面の老朽化による凹凸や破損が点在しております。安全面からも早急な改修が必要であるほか、増築した武道館のボイラーで経年による誤作動が頻発しており、早急に対応しなければ施設開館にも影響が出るおそれがあります。</p> <p>次に陸上競技場の整備です。令和7年度に更新時期を迎えます第3種公認陸上競技場としての検定要件を満たすため、ウレタン舗装等の改修や備品の整備が必須であるほか、市の陸上競技協会からも要望が提出されておりますが、高い場所にある写真判定塔の昇降のための安全対策が求められている状況でございます。また、競技場周辺のランニングコースの路面</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>が痛み、これも凹凸が目立っているなど、競技者から一般の方まで、施設を利用するすべての方の安全性や機能性を高めるための処置が必要な状況でございます。</p> <p>3番目に、温水プールについてです。平成12年度にオープンして以来、現在は指定管理者による清潔、安全な施設運営が行われておりますが、空調、給湯用の配管の抜本的更新が行われていないため、経年劣化による破損や水漏れが頻発しております。指定管理者によるその都度の小破修繕対応をいただいておりますが、発生件数も増加してきており、負担も少なくありません。また、今は小破修繕にとどまっていますが、全体的に錆に覆われている各種配管や、経年により機能が著しく低下しているシャワーなどの衛生設備は、いつ大規模な破損が生じてもおかしくない状況です。そうした場合、施設を閉じるだけでなく、小学校のプール授業、また指定管理者の経営にも多大な影響を及ぼすことから、そのような事態にならないよう、計画的な設備更新が必要と思われまます。また、屋上防水機能も劣化してきておりますので、建物全体に影響が広がらないうちに計画的な修繕が必要と考えております。</p> <p>4番目ですが、桜山パワーアップロードの管理についてです。桜山パワーアップロードは令和元年度から3年度の3年間にかけて大規模な改修を実施していただき、スポーツ合宿や市民の散歩コースとして安心して利用できるようになりました。しかし自然素材を使った施設でございますので、雨風や積雪などによる劣化は避けられないほか、近年では老木からの枝の落下、ネズミやキツネなどの野生動物がコースを挟るなどの状況がみられ、せっかく整備したコースのところどころに穴が開いている状況です。現在パークゴルフコースの管理項目の一部として、落ち葉や排水清掃が含まれていますが、少しでも長く良いコンディションを保つためには、コースの維持管理は専門的・継続的な管理が必要と考えております。</p> <p>最後は市内パークゴルフ場についてです。昨今の天候の影響により集中豪雨が増えており、特にリバーサイドパークゴルフ場においては水たまりが随所に発生し、現在の雨水升では水はけが間に合わず、芝やプレーへの影響が大きいとの声が利用者、パークゴルフ協会から届いている状況です。財源の関係など対策は難しい面もあると思っておりますが、関係所管と協議の上、何らかの雨水対策の充実が必要な状況と考えます。</p> <p>以上、私からの意見です。よろしくお願いたします。</p>
田中市長	それでは次に倉本委員さんお願いします。
倉本委員	<p>続きまして、私のほうからは社会教育、芸術・文化、スポーツの振興の2・3・4番を説明させていただきます。</p> <p>まず2番、社会教育施設の整備についてです。建築後40年以上を経過している中央公民館につきましては、代替施設として深川駅西側に、生涯学習機能・交流機能・交通機能を有する複合施設を整備することとして基本計画・基本設計が策定され、11月末には実施設計も策定されました。生涯学習機能を担う、また複合施設として設置する目的に沿ったより良い管理方法などについて、関係所管との十分な検討が必要と考えられます。待ちに待った中央公民館の建て替えに関わることなので、市民の皆さんはかなり興味を持っております。これからも意思を尊重し検討していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>次に、文化交流ホール施設の設備改修についてです。文化交流ホールみ・らいは建設後20年以上が経過しており、施設を安心して利用できるよう計画的なメンテナンスや維持管理が必要と考えられます。近隣では令和3年に旭川市民文化会館小ホールで約300キロの緞帳が落下する事故が発生し、メディアで大きく報道されたことが記憶に新しいところです。本年8月にはみ・らいにおいても引割幕が落下する事故が発生しております。万が一公演中の落下事故ともなれば人命に大きくかかわることから、特に緞帳を含めた巨大な吊り物装置の点検、改修が必要と考えます。8月に落下した修繕料は440万円かかっておりますので、そのことを含めても、点検、改修をよろしくお願いたします。</p> <p>続きまして3番の合宿招致の推進についてですが、本市における合宿を推進するため、これまで同様積極的な招致活動の継続が必要です。また、近年の真夏日が続く気候により、スポーツ合宿でエフパシオを利用する多くのチームから、選手の睡眠や食欲等体調管理面で影響が出ているとの声が届いています。継続して本市で合宿を行っていただくためには、トレーニング環境だけでなく滞在環境の魅力を高めることも不可欠ですので、エフパシオにエアコンを設置することが必要です。</p> <p>次に4番の芸術文化活動の推進についてです。市民がすぐれた芸術文化に触れる機会を増</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>やすため、アウトリーチ授業と各種公演事業の拡充や、市民自らが企画・招聘する機会を後押しするための予算措置の継続は必要と考えます。国からの各種助成事業が先細りしている傾向もみられることから、財源確保には苦心されていると思いますが、心豊かに充実した人生を送るためにも、若い世代からすぐれた芸術文化に触れることは大変重要と考えております。アウトリーチに関しては子供たちから大変好評を得ており、深川ならではの取組と思いますので、引き続きお願いしたいと思っております。私からは以上です。</p>
三浦教育長	<p>私からも一言だけ申し上げたいと思っております。田中市長に置かれましては教育予算に大変ご理解をいただいていると認識しておりますので、この場を借りてお礼を申し上げます。本市の財政状況は大変厳しいと認識しておりますけれども、先ほど教育委員さんからいろいろご要望させていただきました。十分意見を受け止めていただいて、令和7年度予算に反映いただければ幸いかと思っております。私の立場からどうぞよろしくお願いを申し上げます。以上でございます。</p>
田中市長	<p>各種のご意見をいただきありがとうございます。また、日ごろから学校教育、社会教育関係の様々な分野においてご意見を賜りまして、このことについても感謝を申し上げたいと思っております。</p> <p>新年度の予算ということで、現在予算査定を行っているところであり、確たる部分についてははっきりと申し上げられないところもありますが、それぞれ少しずつお話しさせていただければと思います。</p> <p>まず学校教育の充実ということでありますが、ご指摘の通りだと思っております。昨今人件費などといったものの負担が大きくなっておりまして、決して規模を拡大しているわけではないのですが、予算が毎年拡大しているような状況です。歳入の大半を占める地方交付税の算定の根拠となります基準財政需要額が必ずしも十分な伸びを示しているわけではないことを併せまして、人口と比べて学校の数が多いという部分は、学校一つ一つの交付税措置はあるのですが、付随するものについては予算措置が難しいというところもあり、難儀をしているところでもあります。しかし、子ども達が安心して、平等に教育を受けられるということは何よりも重要だと思っておりますので、子ども達に不利益が生じないよう、しっかり対応し進めていきたいと考えております。また、スキー授業等のインストラクターなどといったところについては、なかなか先生では対応できないと伺っておりますので、必要な部分についてはしっかり担保していかなければならないと思っております。</p> <p>学校運営の体制整備につきましては、インクルーシブ教育というのが基本でありますから、多様な子ども達に対しての特別支援教育支援員の適切な配置について、しっかりと対応していきたいと考えております。新年度からは一已小学校でも通級指導教室を設置し、より充実した形がとれるように進めておりますので、その点についてもご理解いただきたいと思っております。</p> <p>情報化への対応につきましては、校務 DX、タブレット端末の更新について、対応を遅れることなく、国の支援を受けながら進めたいと考えております。</p> <p>4点目の学校施設の整備につきましても、ご指摘の部分について、教育委員会事務局からも聞かせていただいているので、順次対応していく必要があると考えております。ただ、深川市内には100以上の施設があります。学校は8つあるということで、率は低いのですが面積が大きいので、一つの作業をすることによる経費が非常に高くなりますので、財源を探しながらしっかり対応していく必要があります。これまであまり積極的に修繕を進めていなかったものが、今になってかなりの負担になっております。全施設の改修等々を進めようとしたら、とてつもない金額がかかるというのも実情ですので、私もほぼ全部の施設を回り、どういったことが発生しているのか把握したうえで全体の修繕計画を進めております。危険性のある所については最優先だと認識しておりますので、ウレタン改修等々について、あるいは一已中学校のボイラーについて検討を進めているところです。また、樹木の伐採については、最近温暖化の影響か木が大きくなっている気がします。特に一已小学校の樹木が非常に大きくなっており、専門家の意見も聞きながら伐採していけないかと考えています。</p> <p>学校給食費の負担軽減につきましては、これまで2年続けて拡充をしております。次年度について最終的な判断をしているわけではありませんが、負担軽減は継続しつつ、拡大については十分配慮していきたいと考えています。また国も、今年度で学校給食についての調査</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>が終わっているはずなので、その調査結果に基づいて、給食費の無償化というものを国策として進めていただければ非常にありがたいと期待を込めております。</p> <p>社会教育、芸術文化スポーツの振興について、私の公約でもあります文化スポーツ振興ということでもありますので、ご指摘された要望についてなんとか対応したいと考えております。ただ、事業は計画的に進める必要があります。プールと生きがい文化センターの配管については、X線を使って診断しましたので、予算対応について検討していきたいと思っております。パワーアップロードのメンテナンスも所管から強く言われておりますが、使えなくなるようなことがあってはデメリットが多すぎますので、対応してまいりたいと考えています。</p> <p>中央公民館の代替施設としての複合施設整備についても、色々なご意見を賜って、適切な対応をしていきたいと思っております。み・らいの吊り物についてもご指摘がありました。これまでも懸案事項でありましたが、いよいよやらなければならないという認識を持っております。財源も含め、十分精査しておりますので、ご理解いただきたいと思っております。</p> <p>次に合宿招致の推進ということで、エフパシオのエアコン設置について、財源を含め、早期に設置ができるよう検討してまいりたいと思っております。</p> <p>芸術文化の推進は、指定管理者の皆さんに協力いただいております。アウトリーチ事業では、児童生徒がプロの芸術家の演奏や技術に生で触れられるという貴重な機会を与えられているのではないかと考えております。市民による手作りの舞台演劇なども、進んで上演されており、そういった芸術文化に触れる機会の充実を図ってまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>少し長くなりましたが、私からのコメントとさせていただきます。</p> <p>ほかに何か意見はありますか。</p>
	(特になし)
田中市長	なければ、以上をもちまして令和6年度第1回深川市総合教育会議を終了させていただきます。本日は大変ありがとうございました。